



一中だより

学校教育目標
自主・練磨・敬愛

目指す学校像 「笑顔と活力あふれる学校」 ～一人一人の「よさ」を見つけ、伸ばす～

「感性を育む」

校長 岡島 一恵

朝夕は、上着を一枚羽織らないと大分寒くなってきました。校地内の木々からは、たくさんの赤や黄色に色づいた落ち葉が舞い、用務員の〇〇さんや校務サポーターの〇〇さんが落ち葉掃きに追われ、今月からは、生徒もその活動に加わっています。いよいよ冬の到来を感じる季節となりました。近年では、その変化が少し危ぶまれています。それでも、我が国日本は、はっきりとした四季折々の自然の移り変わり、色彩の変化の中で、それを情緒豊かに味わいながら生活できる国であることに幸せを感じます。豊かな「感性」は、こういった環境においても育まれていくのではないかと思います。学習指導要領においても、「感性」は、美しいものを美しいと感じる心、困っている人に優しくできる心、命を愛おしむ心、異なる他者への寛大な心であり、「生きる力」の重要な要素として示されています。昨今、企業では、人材育成において「感性」を育てることに注目されているという話も聴きます。それは、「感性」が鋭い人ほど成長が有り、パフォーマンスが上がり、人工知能が人間にとって変わると言われる職業においても、「感性」だけは、人間だけがもつ大きな強みだからではないでしょうか。

学校教育において、体育祭や合唱祭等の行事で、一生懸命繰り返し練習したこと、体験学習で見たり、聴いたりしたこと、委員会活動や係活動で人と関わりながら活動したこと、そして、毎日の授業で新しいことを学習することや練習すること、これら全てが「感性」を育成する貴重な教育活動だと思っています。残念ながら「感性」を図る物差しはありませんが、様々な教育活動においての生徒たちの表情や発言から、感性が育っていると感じる瞬間に出会い、温かい気持ちになります。また、本校の一階の廊下を歩くと、3年生の美術の授業で「私との対話」を題材として描かれた、自身の自画像と共にその心情を表現するアイデア溢れる作品が展示されており、個性豊かな「感性」が育まれていることが感じられ嬉しくなります。

11月の学校朝会では、11月が埼玉県いじめ撲滅強調月間であることから、いじめをテーマに話をし、北原白秋の「ひとつのことば」という詩



を生徒たちに紹介しました。自分自身で自覚なくとも相手を嫌な気持ちにさせてしまう言葉を発してしまう

こともあります。相手の気持ちを思いやり、言葉のもつ意味を考えて言葉を発することができる想像力豊かな「感性」を育てていければと思っています。

「ひとつのことば」

北原 白秋

ひとつのことばでけんかして
ひとつのことばでなかなかおり
ひとつのことばで頭が下がり
ひとつのことばで心が痛む
ひとつのことばで楽しく笑い
ひとつのことばで泣かされる
ひとつのことばはそれぞれに
ひとつの心を持っている
きれいなことばは きれいな心
やさしいことばは やさしい心
ひとつのことばを大切に
ひとつのことばを美しく

学校朝会(いじめ)についての生徒感想

一つ一つの言葉に心があるというが僕の中では響いていて、友達に話す一つ一つの言葉を大切に話す前に考えて、しようとは思ってないいじめもなくしていけたらいいと思います。
1年生

校長先生が読んだ詩を聞いて、言葉一つで他人の心を喜ばせたり傷つけたりできることを再認識しました。なので、自分が発言する言葉一つひとつに責任を持っていけたら良いなと思いました。
1年生

校長先生の話聞いて、言葉ひとつひとつに力があるんだなと思いました。なのでこれからは相手が嫌な気持ちにならないように頑張りたいです。
2年生

優しい心やさしい心を持っているから優しい言葉やさしい言葉出るのではなく、優しい言葉やさしい言葉を使うから優しい心やさしい心になるという言葉がとても納得した。
2年生

人間関係はたった一言で変わってしまうものだし、その一言で傷つく人がいるかもしれないと思うとやはり言葉は道具にも武器にもなりうるものだなと思いました。日常を心をきれいにするためにまずは言葉から美しくしようと思いました。
3年生

言葉の力について、言葉とは色々な意味をもち心がある。人を笑顔にさせたり、傷つけたりする。だからこそ言葉の意味を考えるべきだと思う。プラスな言葉をかけ続けると相手も心地よくなり、自分もなと思う。なので日頃から言葉遣い・言葉の意味を考えて行動していきたいです。
3年生

話の中にあつた詩、「一つの言葉」について、自分も、たった一つの言葉だけで心情が変わったりする経験があるので、共感できる詩だと思いました。
一つの言葉でも人は傷つくと改めて実感できて、一つひとつの言葉を大切にしていきたいと思いました。
1年生

温かい言葉などで、優しい心が作られるというのがすごくいいなと思いました。なので、これからは自分の心が優しくなるように、温かい言葉や優しい言葉を言っていきたいです。また、いじめ撲滅3週間なので、今まで以上に人への接し方を考えて気をつけていきたいです。
2年生

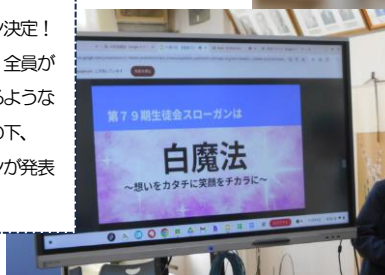
言葉一つで自分の人生、人の人生を良い方向にも悪い方向にも持っていけることがわかった。自分の言葉にはそれほどの影響力があり、責任を持たなければいけないことがわかりました。
2年生

優しい言葉を選ぶことで優しい空間をつくっていくことができる、というお話を聞いて言葉の選び方を気をつけたいと思いました。乱暴な言葉ばかりがまわりにあっても、優しい言葉を増やして行って、あたかも雰囲気の良いクラスにしていきたいです。
3年生

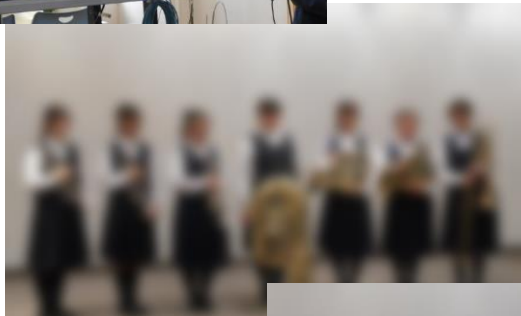
「一つの言葉は一つの心をもっている」この一文が心に響きました。自分の気持ちを相手につたえたいのなら、必ず「言葉」が必要で。使う言葉によっては、相手に上手く気持ちを伝えられなかったり、誤った解釈をされてしまったり、たった一言の単語で意味合いがズレてしまうのだなと考えました。言葉選びが素敵な人はきっと心が綺麗で清らかな人だと思うので、心を豊かに、使う言葉を綺麗にしていきたいです。
3年生



第79期生徒会のスローガン決定！
「生徒皆の意見が反映され、全員が毎日を幸せな気持ちになれるような学校にしたい」という想いの下、「白魔法」というスローガンが発表されました。



11月の生徒朝会で、夏季休業中に実施された「少年の翼」「海外姉妹都市訪問中学生交流団派遣(派遣先: オフエンバッハ)」「中学生広島派遣」に参加した生徒の皆さんから体験の報告会が行われました。
少年の翼: OOOO (3年) OOOO (3年)
海外姉妹都市訪問中学生交流団派遣: OOOO (2年) OOOO (2年)
O O O O (2年)
中学生広島派遣: OOOO (2年)



11月29日に親師会主催のピンポン大会が開催されました。各町代表の保護者チームや学校運営協議会チーム、卓球部の生徒チーム、先生チームがトーナメント戦で優勝をかけて競い合い、大変盛り上がりしました。



去る11月5日、埼玉県アンサンブルコンテスト西部地区大会に本校吹奏楽部から打楽器五重奏と金管七重奏の2チームが出場し、2チーム共銀賞受賞という素晴らしい結果でした。

